加茂所

血の一滴は血の一滴

五十嵐

↑祝・２５０回！血の滲むような記録です。

「血の一滴は血の一滴」…当たり前のことを言っていますが、平常運転の五十嵐です。今日も元気です。

　元ネタは第１次大戦で有名になった言葉で「油の一滴は…」というスローガンですね。時と場合と人によっては「水」だったり「酒」だったり…

　それぞれ代替の効かない液体ですが、今回のテーマ「血液」も代わりになるものがありません。そのことを心に刻み四半世紀、遂に献血２５０回を達成しました！誰も褒めてくれないから自分で自分を褒めてあげよう！

Ｗｅｌｌ　ｄｏｎｅ！

↑献血中に決死（？）の自撮りを敢行。見てくださいこの真剣な表情！撮ってもらえばよかったと気付くのはこの後です。

　私の過去いた部隊には「献血部」なるものが存在していて、「艦艇で入港した際に献血する」活動がありました（「寄港地献血」と呼んでいました）。

　申し合わせなくとも献血ルームで同僚と鉢合わせることもよくあり、受付の方も海自の制服を見るや「どちらの港からですか？」と聞いてくる位にまで認知されていました。この様に隊員は自衛隊で培った健康な身体を献血という形で社会貢献にも繋げています♪

　血気盛んな自衛官は献血へＧＯ！献血が好きな若者は継続して献血できる健康な身体を自衛隊で一緒に作りましょう！待ってます♪